

III 社会貢献・地域連携

対人援助看護きんさいカフェ呉の活動

きんさいカフェ呉運営委員会委員

委員長：土肥敏博 副委員長：前信由美 加藤重子 顧問：佐々木秀美

岩本由美 新川雅子 田村和恵 平岡雅史 平光 修 森田克也

浅香真由美 今坂鈴江 岡田京子 進藤美樹 空本恵美

高橋登志恵 林 君江 山内京子

呉市きてくれサロン事業との業務委託契約について

本年度より、広島文化学園大学対人援助看護医療福祉研究部門は、呉市きてくれサロン事業の阿賀地区サロン（サロン名：きんさいカフェ呉）として、呉市の支援も基に開催することとなった。高齢者カフェ3回、認知症カフェ（あがりんさい）12回の年次計画であったが、新型コロナウイルス感染症予防のためあがりんさい2回の開催に留まった。呉市きてくれサロン事業 高齢者支援課提出用資料回収し、今年度事業報告書を提出した。

尚、これまでの文部科学省選定対人援助研究事業は2019年度に終了し、その活動報告は広島文化学園大学ホームページ「研究ブランディング事業 成果報告書」に掲載されている。

1. 令和2年度 認知症カフェ第1回「あがりんさい」結果報告

テーマ： 「健康調査」

1. 日時：令和2年11月21日（土）9：20～11：40

2. 場所：広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 2階実習室・205教室

案内と参加者管理

カフェ参加者にあがりんさいだよりを発行し、カフェ開催の案内を実施した。

10月末日号 申し込み方法は、はがきによる事前申し込みとした。

当日、来られた方は、その場で氏名、連絡先を記入してもらい対応。（追跡可能に）

3. 方法

1) 11月21日土曜日カフェの日程

参加数 30名程度(40名まで) 2グループに分けて検査を実施。

	2階実習室(70名収容可能)	205講義室(93名収容可能)
9:00	受付、非接触体温測定、速乾性アルコールによる手指の消毒	
9:20	山内学部長挨拶 205講義室	
	講話 「健康寿命延伸」 土肥敏博教授	
	1時間で入れ替え 15名～20名	1時間で入れ替え 15名～20名
	2階実習室	205講義室

9:40	骨密度、体脂肪、身長、体重、握力 Inbody 体内水分量、下肢筋力 嚙下力テスト、水(個人用)	認知機能検査(物忘れ診断、イシス、タッチエム)介護必要度調査(呉市提出用) 精神的健康度、いきがいスケール
11:30	嚙下体操、転倒防止体操	嚙下体操、転倒防止体操
11:40	挨拶	挨拶

2) 感染防止

(1) 当日受付(9:00～西門・玄関2か所)出席の確認 名簿チェック、氏名、住所

- ①速乾性アルコール製剤による手指消毒
- ②非接触体温計による検温を実施する。(密空間がないように誘導する。)
- ③名票に、体温、健康状態、コロナ等感染症の症状の有無を聞き取り記入する。
- ④体温が37.0℃以上の場合は、再度、時間をおいて測定する。再度、測定しても下降しない場合は、帰宅していただく。場合によっては、電話連絡や引率をする。
- ⑤健康問題のない参加者にマスクを常に装着するように促し、会場の指定席へ誘導する。
- ⑥健康調査の項目ごとに、速乾性アルコール製剤手指消毒を行う。

(2) 教室環境

- ①窓と扉は、開放し常時換気を行う。
- ②密にならないよう、誘導役を付ける。

(3) トイレの使用

- ①トイレ入口に導線を示すとともに、石鹸、ペーパータオル整備、出入り口に速乾性アルコールを配置する。

(4) エレベーター・検査コーナーのソーシャルディスタンス等

- ①エレベーターは密にならないよう4名ずつ誘導する。歩行できる人は歩行してもらう。
- ②転倒防止のため、靴の使用を認める。(スリッパに履き替えない人あり)
- ③各検査コーナー
 - a 十分な感覚で検査を受けるよう、促す。足形の貼付、ビニールテープで場ミリをする。
 - b 待機者用いすを用意し、ソーシャルディスタンスを保つ。

(5) 学生の配置 老年看護学実習Ⅰの科目履修者より各会場10名

- ①各検査コーナーで機器の操作を担当する。
- ②高齢者への身体接触がある場合は、教員が介入する。
- ③血圧計は、自動血圧計を使用する。

(6) 検査時の注意

- ①1人ひとり検査時は、施行者の手指を速乾性アルコールを使用し消毒をする。
- ②大きな声を出さないよう注意する。
- ③必要に応じ、フェイスシールド使用する。(嚙下テスト)

(7) 体操時の注意

- ①体操は、大きな声を出さないよう振りを行う。

②嚥下体操は、マスク装着のまま行う。

③君クレハート！フレイル予防は、視聴してもらおう。できれば、上半身のみ実施する。

(8)帰りの誘導

①密にならないよう、気を付けてお帰り頂く。

②体調不良がないことを確認し☑

(9)後始末

次亜塩素酸水、アルコールを使用して教室、机、機器類を清潔に保つ。

学内演習、実習、入試等で実施している感染防止策をとる。

4. 参加者 総数 42 名

申し込み者 24 名。 参加数は、23 名（男性 5 名・女性 18 名）

年齢：50 代（1 名）60 代（1 名）70 代（11 名）80 代（10 名）

広島文化学園大学看護学部 3 年生 11 名

教員 教授 土肥敏博、教授 加藤重子、准教授 進藤美樹、准教授 浅香真由巳、
准教授 林君江、講師 高橋登志枝、講師 岡田京子、助教 空本恵美

5.あがりんさいの様子



山内学部長よりのご挨拶でスタートしました。



土肥先生の「健康寿命延伸」講話。



検査中もキープディスタンス！ 感染対策

6. アンケート結果

回答者 第2回あがりんさいカフェ参加者（地域住民）23名

「新型コロナ感染症の前の普段の生活との比較しての現在の気持ち」

- ・減少して項目で一番多かったのは、「外出頻度」続いて「他人との交流」「体力」、「睡眠時間」「生きがい感」「飲酒量」となっている。
- ・増えた項目では、「テレビを見る時間」が一番多く、ついで「本・雑誌を読む時間」「病院へ行く回数」「体重」が増えたと回答していた。
- ・「新しい楽しみ方を見つけた」の記述では、『ピアノを弾くこと、新しい料理・お菓子作りをすること、お庭の手入れ（菜園・ベランダでハーブを育てること』や『以前より花の世話をするため畠によく上がるようになった。』『ぬいもの』『週1回ウィングに行ってます』『読書、ピアノ練習』『山や海など、人生の美しさを楽しむ様になった』『見つけたい！！』があった。
- ・常連さんからは「あまり変わったことはありません。あがりんさいで習ったことを声を出してパタカラを海辺で大きな声を出したり、左手書きを毎日やります。先生やみなさんとお会い出来ない事がさみしかった。今日は本当に皆さんに会えて良かったです。今月の集まりをお願いします。」とのコメントがあった。

2. 令和2年度 認知症カフェ第2回「あがりんさい」結果報告

テーマ： 「ひな祭り」

1. 日時：令和2年3月22日（月）

2. 場所：広島文化学園大学 呉阿賀キャンパス 2階実習室・205 教室

案内と参加者管理

カフェ参加者にあがりんさいだよりを発行し、カフェ開催の案内を実施した。

当日、来られた方は、その場で氏名、連絡先を記入してもらい対応。(追跡可能に)

参加者 31 名は、久しぶりの再会を喜び合った。

新型コロナウイルス感染症予防のため、大講義室で密を避け、検温、血圧測定、マスク着用、手のアルコール消毒、換気を徹底した。席は、ご希望のところに自分のラベルを貼り、席を立ったらそこに戻ることにした。

今回のテーマは「ひな祭り」

会場には沖林通子様のおひな様多数と新 4 年生と祖母様手作りのおひな様が飾られて「ひな祭り」の雰囲気がいまわがっていた。小田様からの「水仙の生け花」が清く彩りを添えていた。

1) ハワイコーズ (エレクトーンとボーカル、ギターとボーカル) の懐かしい昭和のメロディー 11 曲の演奏に合わせて歌った。曲目は、

2) 新かるた紹介：ニューレター 1 月号で募ったあがりんさいカルタに応募作、皆様の想いのこもったもの、機知に富んだものなどを披露した (卒業生)。

3) 転倒防止体操：スクワット、椅子に座ったままで足上げ体操 (新 3 年生と林教員)

4) 口腔機能体操：パタカラ体操、嚥下体操 (新 3 年生)

5) ピアノ演奏：神垣裕子様と小田和子様によるピアノ連弾「ウインナマーチ」、小田和子様による独奏「雨のち晴レルヤ」

6) 今年 2 月 1 日卒寿をお迎えになられた野口栄子様に加藤先生より花束贈呈。野口様、感謝のお言葉。

7) 最後に、今年で退職される林 君枝先生と空本恵美子先生より挨拶、浜崎 昇様と平岡哲夫様より花束贈呈。

3. あがりんさいニュースレターの発行

新型コロナウイルス感染症のため“きんさいカフェ呉”が開催できない間、あがりんさいメンバーとの交流を図る手段が他にないか、相談したところ委員からニュースレター“あがりんさいだより”を発行したらどうかという提案があり、2020 年 7 月号 (創刊号) より毎月 1 回発行してあがりんさいメンバー約 50 名にお送りしている (近くに居住されている方には直接お届けし、遠方のかたには郵送している)。ホームページ (研究ブランディング事業/きんさいカフェ呉/お知らせ) に掲載されている。

内容

- ・ご挨拶 ・ためになること
- ・学生紹介 ・料理コーナー
- ・頭の体操・クイズ ・筋力アップ体操
- ・かるた・おたより紹介コーナー
- ・スタッフの紹介・コメント 等

第2回あがりんさい 3月のテーマ：ひなまつり

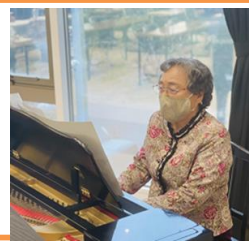
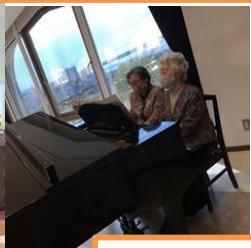
日時：3月22日(月) 10時すぎ～12時まえまで

場所：広島文化学園大学 呉・阿賀阿賀キャンパス 大講義室

広い場所、常時換気！晴れた空、広い海を眺めながらゆっくり過ごしました。



竹丸由里先生 ハワイコーल्ズによる演奏・歌 11曲 (フェイスシールド装着)



阿賀西延崎プラチナクラブ会長による演奏紹介

神垣裕子様 小田和子様 プラチナ姉妹による
ピアノ連弾 「ウイナーマーチ」
小田和子様による ピアノ独奏 「雨のち晴レルヤ」



卒業生による
応募かるた紹介



新3年生・林教員による
転倒防止体操のすすめ



新3年生による
お口の体操のすすめ



沖林通子様による お雛様多数 紹介豪華
展示、新4年生と祖母様作お雛様1点 展示



あがりんさい卒業の二人
贈る言葉 浜崎昇様



祝 卒寿
野口栄子様
希望の言葉



空本教員挨拶



林教員挨拶



浜崎昇様 平岡哲夫様より
花束贈呈



丹精込められた水仙
小田様より